

31-0732

不完全菌由来ピロン環型天然物の全合成

○山本 俊輔¹, 秋山 幸生¹, 藤本 治宏¹, 石橋 正己¹ (¹千葉大院薬)

【目的】2000年, 当研究室では不完全菌 *Trichurus terrophilus* の培養菌体抽出物より TT-1 (仮称) を単離し, その平面構造を明らかにした. また, 2003年にその絶対立体配置を 5*R*, 6*R*, 7*S*, 9*R*, 6' *S* と決定した (*Tetrahedron. Lett.* **2003**, 44, 8427-8431). その一方 TT-1 は *Talaromyces* 属より分離された rasfonin と同一の平面構造であった (*J. Antibiot.* **2000**, 53, 848). 今回 TT-1 の diTBS 体を合成し, また天然の TT-1 を TBS 化して同一であることを確認した後, 脱保護を行うことで TT-1 の全合成を達成した.

【方法・結果】まず, *S*-リンゴ酸を出発物質としてニトリル **2** を経由してフラグメント B を調製した. 次に, 光学活性なモノアセタール **3** を出発物質としてフラグメント A を調製し, フラグメント B とのカップリングにより TT-1 の di-TBS 体(**1**) を合成した. この **1** は天然の TT-1 を TBS 化することで合成した **1** と各種スペクトルデータおよび比旋光度の符号が一致した. 最後に **1** の TBS 基を脱保護することにより TT-1 の全合成に成功した.

